ay かながわ

よみうり文芸

短歌　三枝 昂之 選

【秀逸】

強風に負けずに咲いたヒヤシンス最近些細なことが嬉しい　相模原市中央区　矢部 暁美

(評) 些細なことが嬉しい。見過ごしがちなことの中にも感動があると教えるこの態度、短歌を作る時の大切な心構えでもある。

【佳作】

海抜で四メートルの標識をこの高さでは危険と過ぎる　鶴見区　杉山 太郎

(評) 海抜を示す標識が最近目に着くが、四メートルでは危険。なにごとにも敏感になった震災後の心理が見えてきて納得。

週一度鰤大根を煮て独り越後生れの大正生れ　神奈川区　大滝 そい

昼休み終ったらしき高校のグラウンド広く見渡せるなり　横浜市南区　川崎 力也

葉桜となりし病院への坂道を病みながき友を案じつつ行く　中原区　斎藤 文子

子供等が大石先生囲む像に小豆島の大き陽の落つ　相模原市緑区　進藤ヤス子

数々の介護短歌を読み思ふうつの私の方が楽かも　平塚市　川崎 敬子

窓開けて春の風入れ深呼吸今日一日も畑仕事よ　小田原市　渡辺 一弘

あなたより絶対先に死んでやる諍ひしあとの妻の口ぐせ　磯子区　田島 一也

後悔はせずにしっかり前見ろと叱ってくれる春の追風入る　青葉区　生見みどり

木蓮を背負うポストの暗闇に春の一首はひらりと落ち　港南区　長谷川友則

俳句　小檜山 繁子 選

【秀逸】

みちのくの無念の御霊百ちどり　横須賀市　大塚 進

(評) 3月11日東日本大震災から1年が経った。この3月には、各地で慰霊祭が行われた。震災後はじめての春を迎えた。作者は、小鳥たちの声や飛ぶ姿に御霊の化身を重ねて追悼の意を表す。

【佳作】

船で着く新任教師と花の種　茅ヶ崎市　清水 呑舟

(評) 春は入学、進学、就職、転任と日本列島を大移動の季節。「船で着く」の着眼に生気。未来が詰まっている「新任教師と花の種」が決まっている。

惜しみなく時を過ごして花惜しむ　保土ヶ谷区　斎藤 山葉

笈背負ふ茂吉の写真遍路宿　川崎区　岩瀬 昭吉

子らの声ひびく陽だまり山笑ふ　金沢区　小林 茂子

山吹や吉屋信子の小さき墓　茅ヶ崎市　久保田紀子

春の芝老いには老いの歩幅あり　相模原市緑区　奥澤 和子

声あげて空の風船追ふ子かな　旭区　岡部 重喜

黒土に椿一輪残し置く　相模原市中央区　榎本 三郎

遠足の列トンネルへトンネルへ　磯子区　伊藤 政信

畠の径ぶらりぶらりと花の昼　茅ヶ崎市　合田 啓三

川柳　瀬々倉 卓冶 選

【秀逸】

生き返る喜寿にオンナとルビを振る　都筑区　眞美 光呂

(評) 三面鏡おんなは日ごとルビを変え。

軸足がぶれてホタルの灯を探る　旭区　河合りえ子

背信の姿を暈かす赤ワイン　小田原市　草子

ハウス栽培段々減った骨密度　鎌倉市　神川 敦子

綱引きの基点に飾る独裁者　相模原市中央区　北 修二

飯茶碗飢餓の記憶のてんこ盛り　高津区　佐藤 章子

仮設では時が止まったままの居間　金沢区　金澤 昭

齢だなと思うあの世は陸続き　藤沢市　阿部 紀代

身の程は木綿豆腐に知られてる　港北区　山本喜太郎

子が去って日々細くなる床柱　旭区　二宮 茂男

嘘一つ添えた日記が凛とする　麻生区　笠原 草枕

骨董の値は売る顔に書いてある　横須賀市　高梨 尚久

ハイハイの孫に居場所を奪われる　麻生区　関口 市朗

待受けに仕事の鬼も児の笑顔　都筑区　平本あかね

絵手紙の得意な母の筆不精　大和市　中川 千草

◆投稿規定◆　はがきに1人3首(句)以内。既発表作や二重投稿は固くお断りします。作品のあとに住所、氏名(筆名も可)、年齢と、必ず電話番号を明記し、〒231-0023　横浜市中区山下町51の1、読売新聞横浜支局「よみうり文芸(○○)」係へ。○○に短歌、俳句、川柳いずれかを記入。指導奨励の意味で作品に手を入れることがあります。秀逸には記念品を贈呈。

＝平日午前10時～午後5
。

2012山手西洋館フェスタ
NE「花と器のハーモニ

10日までの午前9時半後5時、横浜市中区・横イギリス館、山手234番か。山手地区に残る七つ洋館をフラワーアーティやインテリアデザイナーる。各館で参加型イベも（有料）。入場無料。は山手111番館（045・623
7）。

歩こう

江ノ電沿線の紫陽花を、古刹をめぐる　19日9時半、江ノ電極楽寺集合。極楽寺山門前、成、虚空蔵堂、御霊神社、寺、長谷駅から江ノ島（電車）、五町会館を経口寺までの約5キロ。500（光則寺の志納金100円、費別途）。予約先着80昼食持参。小雨決行。片この島観光案内所（0466・4141）。

「万歳」では東京スカイツーにまつわる面白ソングをエア。

tvk見どころ

ずばり！横濱（2日＝後・00）アフリカの開発を進する「アフリカ開発会議」来年、横浜市で開催され、日本政府と国連開発計（UNDP）、世界銀行が催するこのイベントを1後に控え、番組では横浜にる「アフリカ」を紹介してく。リポーターの青井貴が、アフリカの映画や料などを紹介する企画展や、フリカ人留学生の部屋を突インタビューし、彼らに横への思いや将来の夢を聞

人の折り紙　折り紙作家の小はじめさん。第1・3火曜15時
ルクで作る布花　布花講師の野碧さん。第2水曜10時30分◆
の花せっけん　ジュンコ・フーラ・スクール本部特別常任幹の南木久子さん。第1・3水5時10分◆**静花流日本刺繍**　ネ、ジャパニズム委員会委員長の嶋静花さん。第2・4木曜10時分。